

TEAP における新型コロナウイルスへの対応

2020年10月26日更新
公益財団法人 日本英語検定協会

受験者の皆様の安全確保のため、試験会場でおこなう感染予防対応

- Examiner 並びに試験監督スタッフはヘルスチェックを行い、健康状態に問題がないことを確認します。
- Examiner 並びに試験監督スタッフはマスクやフェイスシールド等を着用します。
- 試験会場内では換気や空調の使用を行います。
- 受験者の皆様におかれましても、試験当日の来場前にヘルスチェックを実施してください。
※ヘルスチェックの結果で、1項目でも該当がある場合は、当日の受験をお断りする場合があります。
- 会場内では原則マスクを着用してください。
併せて、会場入り口に設置するアルコール消毒液で、手指の消毒をお願いします。

<試験当日のヘルスチェック項目>

試験日前に、「ヘルスチェック専用サイト」の URL を、TEAP ID にご登録いただいたメールアドレス宛にお送りいたします。受験者の皆様は試験当日、試験会場に来場される前に、URL にアクセスしてヘルスチェックを実施してください。

<p>現在の体調 について</p>	<input type="checkbox"/> いつもの体温と比べて発熱がある <input type="checkbox"/> 咳がある <input type="checkbox"/> 下痢をしている (持病や食あたりなどを除く) <input type="checkbox"/> 新型コロナウイルスと診断されている人と 2週間以内に会った <input type="checkbox"/> 風邪の症状が続いている <input type="checkbox"/> そのほか、体調が悪い	<input type="checkbox"/> のどの痛みや、強いだるさがある <input type="checkbox"/> 息苦しい <input type="checkbox"/> 味がしない・においがしない <input type="checkbox"/> 14日以内に海外渡航歴がある <input type="checkbox"/> 同居する人が以上の各項目にあてはまる
------------------------------	---	---

激しい咳などの症状により、他の受験者様への影響が懸念される場合は、会場責任者の判断により、個別に「**退出**」指示させていただきます。

試験会場にお越しになる受験者様へのお願い事項

●以下の項目に1つでも該当する場合は、来場・受験をご遠慮ください。

- いつもの体温と比べて発熱がある
- 咳がある
- 下痢をしている（持病や食あたりなどを除く）
- 新型コロナウイルスと診断されている人と2週間以内に会った
- 風邪の症状が続いている
- そのほか、体調が悪い
- のどの痛みや、強いだるさがある
- 息苦しい
- 味がしない・においがしない
- 14日以内に海外渡航歴がある
- 同居する人が以上の各項目にあてはまる

※厚生労働省や文部科学省の発表を参考にしています。

●受験の際は、以下の点にご協力ください。

- 会場内では原則マスクを着用してください。（マスクはご自身でご用意ください。）
※気温の高い日における熱中症予防等のため、受験者の責任においてマスクを外すことも可能とします。
やむなくマスクを外される場合は、必要外の発話に特にお気を付け願います。ただし、スピーキングテストでは必ず着用してください。
- 原則、受験者お一人での来場をお願いいたします。
- 飛沫飛散防止のため、受験会場での必要外の私語をご遠慮ください。
- 試験会場内では換気や空調の使用をおこないますので、寒暖の調整ができる服装でお越しください。
- 感染防止の観点で、アルコールティッシュや消毒液の持ち込みと、ビニール手袋（透明）の着用を許可します。
※不正行為防止のため、中身を確認させていただくことがあります。
※アルコールティッシュ、消毒液は試験中に机の上に置くことはできません。試験中はカバンにしまってください。

以上